

新名神高速道路インターチェンジ周辺土地利用計画(案)に係る

意見提出手続結果

- 1 意見募集期間 : 令和5年11月8日(水)～令和5年12月7日(木)
- 2 意見提出人数 : 5人
- 3 意見提出件数 : 5件
- 4 提出意見については別紙のとおりです。
お寄せいただいた意見は、それぞれの項目に分類し記載しています。
ただし、個人等が特定される箇所や内容が募集対象に合致しない意見については、記載していない場合があります。
- 5 意見提出者の氏名については、個人が特定されないことがないよう、
A～Eのアルファベット表記に変えて「提出者欄」に記載しています。

意見番号	意見の分類 (該当のページ、項目など)	意見の内容	市の検討結果	提出者
1		<p>インターに最近大きな倉庫？ですか出来ましたね。大きな敷地に何年もかかり出来上がったようですが、あの建物だけでは何の魅力も有りません。生活するのに通過でしかない所です。</p> <p>そうじゃなくて北部にも例えば市民プールとか南部の方まで行かなくても楽しめる施設があっても良いのではないのでしょうか。</p> <p>土地が広い分駐車場も出来ますでしょうし、駐車場があれば集客も望めるのでは公園でも良いと思います。</p> <p>川西市には憩いの公園が無さすぎと思います。病院もなくなり全てが中央に集まり寂しいかぎりです。</p>		A-1
2		<p>新名神高速道路インターチェンジ周辺土地利用計画の案件ですが、子供も大人も安心して利用できる公共スケートボードパークや、それを含む総合公園などの建設を是非とも検討していただきたいです。</p>		B-1
3	<p>28ページ プロジェクト対応ゾーン (自然利用共生型) ■想定用途 29ページ プロジェクト対応ゾーン (新規機能型) ■想定用途</p>	<p>東京オリンピックでの日本人スケーターの活躍やコロナ禍で屋外で出来る遊びとしてスケートボードが注目されており、川西市内でもスケートボードをする人口が増えてきていると認識しています。</p> <p>それに対して川西市内にはスケートボードを自由に楽しめる場所が無いです。この要因の一つに騒音問題があると思います。</p> <p>高速道路インターチェンジ付近は比較的民家が少ないため、スケートボードを含めたx-sportsが楽しめる場所が整備されると騒音に対する問題も解決され、スケーターとしても市外までわざわざ滑りに行かなくてもよくなるので良いのではないかと思います。</p>	<p>新名神高速道路インターチェンジ周辺土地利用計画では、プロジェクト対応ゾーン（自然利用共生型）およびプロジェクト対応ゾーン（新規機能型）において、プールやスケートボードパーク等のスポーツ施設の立地を認めています。</p> <p>今後は、民間事業による施設整備の促進を図るため、市ホームページやパンフレット等で本計画を周知していきます。</p> <p>また、昨今の新しいスポーツであるエクストリームスポーツ（x-sports）※やダンス等の施設については、地域住民の意見を聞きながら立地を認めるか否かを検討していきます。</p> <p>なお、これらのスポーツ施設を公共事業で整備する計画はありませんのでご理解ください。</p> <p>公園等については、本計画の対象区域において、石道や西畦野に3箇所整備されていますが、ご意見について、関係所管と共有させていただきます。</p>	C-1
4	<p>32ページ 土地利用計画図</p>	<p>川西市内でもスケボーを持って移動している若者達を良く見かけます。</p> <p>個人的にはスケートボードパークを作りたいと願いますが、若者が好むものはスケートボードだけではなく、例えばBMX、ダンス、音楽、ファッション、自由な空気などと思うので、そういったものを好む若者たちがのびのびと遊べるスペースを用意していただきたいと思っています。</p> <p>今後将来を見据えたら必然的に若者が望むエリアに変えていく、変わっていく必要があると思います。</p> <p>高齢者を大事にする、意見を聞くのも当然の事だとは思いますが、やはり後先短い人と今後の川西を生き抜いていく人達を比べたらその重要性は比べるまでもないと思うのですが。</p> <p>今まで高齢者などの意見を尊重してきた結果禁止ばかりの公園などが発生して結果若者を寄せ付けず、必然的に市外へ出ていくという悪循環が起きてると思います。</p> <p>最近は若い親世代が都心より土地代や家賃がリーズナブルな川西エリアに引っ越してくる人達も増えていて感じますが、そこから産まれてくる子供達が川西エリアを好きになってもらえるよう、たくさん良い思い出ができるような素敵なエリアに変貌して欲しいと心底願っています。</p> <p>世界はどんどん新しく変わって行っています。川西市も新しい場所になってほしいです。</p>	<p>※エクストリームスポーツ（x-sports）とは、アクロバティックな技が魅力の競技の総称で、自転車競技の一種であるBMXやスケートボード、ボルダリングなどがこれに含まれます。</p>	E-1

意見 番号	意見の分類 (該当のページ、項目など)	意見の内容	市の検討結果	提出者
5	29ページ プロジェクト対応ゾーン (新規機能型) ■想定用途 32ページ 土地利用計画図	<p>下記の報道、政府発表にあるように、土地利用に関する政策決定(半導体や蓄電池など、経済安全保障上の重要物資の工場立地にかかる規制緩和)がなされる見込みである。これを反映したものにすれば、より地域の活性化につながる土地利用にもなり、また、地権者、企業間のマッチングがしやすくなるのではないか?</p> <p>https://www3.nhk.or.jp/news/html/20231004/k10014214791000.html 半導体や蓄電池などの工場用地確保へ 規制緩和に向け調整 政府 2023年10月4日 6時31分</p> <p>経済安全保障上、重要とされる半導体や蓄電池などの工場の立地を後押ししようと、政府は、開発が制限されている市街化調整区域でも、自治体が建設を許可できるようにするなどの規制緩和を行う方向で調整を進めていることがわかりました。 政府は、半導体や蓄電池など経済安全保障上、重要な物資を安定的に確保しようと、国内での生産体制の強化を進めています。工場の用地をいかに確保するかが課題の一つとなっています。こうした中で、政府は、半導体や蓄電池など重要な物資の工場の建設にあたっては、土地利用に関する規制を緩和する方向で調整を進めていることがわかりました。</p> <p>具体的には、開発が規制されている「市街化調整区域」でも、自治体が建設を許可できるようにするほか、農地を転用する際に通常1年ほどかかる手続きを4か月程度に短縮することなどを検討しているということです。 4日に総理大臣官邸で開かれる投資拡大に向けたフォーラムで、岸田総理大臣が土地利用の規制緩和に取り組む意向を表明する方針で、政府は、今月末までにまとめる新たな経済対策に盛り込む方向で調整を急ぐことにしています。</p> <p>https://www5.cao.go.jp/keizail/keizaitaisaku/2023/20231102_taisaku_seidokisei.pdf 2023年11月「デフレ完全脱却のための総合経済対策」 制度・規制改革提案(36項目(※)) 内閣府特命担当大臣(経済財政政策)</p> <p>30. 産業立地円滑化のための土地利用転換の迅速化 ・市街化調整区域の開発許可手続きの柔軟化や、関係者の同意の下での、土地利用転換手続きに要する期間の短縮。</p>	<p>新名神高速道路インターチェンジ周辺土地利用計画では、プロジェクト対応ゾーン(新規機能型)において、地域振興のための工場の立地を認めています。 ご意見があった半導体製造業や蓄電池製造業による工場については、地域振興のための取り組みがあり、準工業地域の制限を踏まえた事業であれば、立地の可能性があります。 今後、半導体や蓄電池等の国内生産支援による規制緩和については、国県の動向を見ながら検討していきます。</p>	D-1